

「Q1.0住宅 設計塾 2023」

2回連続
オンライン
セミナー

正しく省エネ住宅を理解して、きちんとした高断熱住宅をつくるための設計塾をオンラインで開講します

義務化予定の省エネ基準レベルの住宅ではなく、
Q1.0住宅 で燃費半分の家づくりを目指しましょう！

高断熱住宅の新しい標準工法の解説や、更に省エネを進めたQ1.0(キューワン)住宅の設計手法について説明する総合オンラインセミナーです。『Q1.0住宅』とは、全室暖房で省エネ基準住宅に比べて暖房エネルギーを半分以上にする省エネ住宅です。暖冷房エネルギー計算プログラムQPEXを使ったサッシやガラスの選択、断熱厚さの決め方など設計手法等を、最新情報で解説する2回連続の設計塾です。

設計塾2023 概要

- 日時 第1回 2023年3月30日(木) 13:30～17:00
第2回 2023年4月27日(木) 13:30～17:00
- 主催 一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会
- 後援 硝子繊維協会
- 参加費 1接続：一般3000円(新住協会員1000円)
※講義2回セットの参加費です。個別の設定はありません。
- 見逃配信 当日参加できなかった場合、後日どちらの回もアーカイブ動画を見られるようにいたします。
- テキスト 研修は『Q1.0住宅 設計・施工マニュアル2020』がテキストになります。各自購入してご参加下さい。
- 申込み Peatixサイトから、チケットを購入いただきます。

■1回目から参加

<https://230330q1sekkeiyuku2023.peatix.com>

■2回目から参加 (接続URLは1回目と同じです。1回目を受講した方は、申込は不要です)

<https://230427q1sekkeiyuku2023.peatix.com>

講師紹介



室蘭工業大学 名誉教授
(社)新住協代表理事

鎌田 紀彦

1985年 在来木造住宅の高断熱工法を発表。以後、断熱耐震同時改修工法やQ1.0住宅等の技法を開発。著書に、「燃費半分で暮らす家」「本音のエコハウス」「Q1.0住宅設計・施工マニュアル2020」等



テキストは、全国書店や、amazon等から購入可能です。市ヶ谷出版社(3300円)

Amazonから購入はこちらから

プログラム (予定)

3月30日(木)13:30～ 第1回目 ◆Q1.0住宅の設計施工手法

- 『GWS工法』の概要
- 『Q1.0住宅』と『断熱等級6・7』の仕様例
- 『GWS工法』の各部工法
- 『断熱耐震同時改修工法』

最新の高断熱工法『GWS工法』について紹介します。省令準耐火にも対応し、特に温暖地では、コストアップは僅かにQ1.0住宅が可能で、オープン工法として公開されています。また、昨年新設された住宅性能表示制度の断熱等級6・7と、Q1.0住宅の断熱仕様例・さらには、それらを構成する各部構法について、『設計施工マニュアル2020』をテキストに解説を進めます。また、新住協が開発した、ローコスト断熱耐震改修工法についても紹介します。

4月27日(木)13:30～ 第2回目 ◆Q1.0住宅の省エネ計画手法

- 『Q1.0住宅』を、『QPEX』で組み立てる
- 『断熱仕様』と『暖房負荷の削減効果』
- Q1.0住宅の快適な『全室冷房』
- 『暖冷房設備設計』

Q1.0住宅設計に必携な、暖房エネルギー計算プログラム『QPEX』を紹介し、これを使った、サッシやガラスの選択、断熱厚さの決め方、熱交換換気などの設計手法を解説します。一方、冷房について、関西以西の猛暑地域では、全室冷房の快適さと省エネルギー性能が認知され始めています。全室冷房負荷削減のための日射遮蔽、排熱通風換気等の設計手法、及び全室冷房設備の設計手法を中心に解説します。同時に、暖冷房設備についての設計手法についても、解説予定です。



【お問い合わせ】 一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会(新住協)

TEL : 022-796-7501・FAX : 022-796-7502

MAIL : npo.shinjukyo@gmail.com

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目3-9 第六広瀬ビル2階

